

校長室だより

万人の福祉のために
真実と慈愛と献身を



日本福祉大学附属高校 2020年4月8日

新年度スタートしましたが休校に 学校再開を待ち望んでいます

4月6日、入学式が挙行されました。今年度は新型コロナウイルスの影響で、規模縮小・時間短縮の入学式となりました。校長式辞に続いて学長祝辞、続いて生徒会長が歓迎の言葉を述べてくれました。新入生を代表して2名が力強く決意を述べてくれました。入学式は行ったものの、翌日から本校でも私学振興室の通知に従い、19日まで臨時休業の措置をとることになりました。残念ですが生徒の皆さんには、学校が再開されるまで自宅学習をお願いします。学習課題は別途連絡されます。途中、臨時登校日もありますので計画的にとりこんでください。併せて規則正しい生活を送り、体調維持に努めてください。学校が再開され、生徒全員が揃うのを心待ちにしています。

校長式辞(抜粋)

皆さんのご入学にあたって、私が高校時代に身に付けてもらいたいことが一つあります。それは「なぜと問いかける心」を持ち続けてほしいということです。なぜと問いかける心こそが、物事の本質を理解するための入り口なのです。あの有名な話を思い浮かべてください。ニュートンが落下するリンゴを見て、万有引力の法則を発見した話です。落下するリンゴに何の疑問も抱かなかつたら、偉大な発見は不可能だったでしょう。

今私たちはAIなどの技術革新やグローバル化がいっそう進む一方で、少子高齢社会、地球温暖化による自然災害、平和の問題、政治や経済の問題そして今回の新型コロナウイルスの世界的広がりなど、過去に経験してこなかったような問題に直面しています。どれ一つとっても容易に答えが見つかるものではありません。様々な問題に対し、ネットや他人の話を鵜呑みにするのではなく、絶えず「なぜ」という問いかけを行い、自分の頭で考え、仲間と力を合わせて物事を解決していく態度が、これからの時代に求められていると言えます。

加えてそれは新しい大学入試にも必要な資質であると言えます。ご存知のように来年からセンター試験に代わる新しい入試が始まり、「思考力・判断力・表現力」などが問われる入試に変わります。そのような態度を養っておくことは、これからの社会の諸問題を解決するだけでなく、新しい入試に対応する力にもなると思います。

本校には皆さんの「なぜ」を深め、それに答えるための様々な引出しを用意しています。そのためICTを活用したり、主体的・対話的な学習方法を積極的に取り入れています。高校の勉強はただ暗記するというのではなく、知識をもとに物事の本質を探ってみ極める力をつけることにあります。そのことは将来の生き方を考えることにもつながります。・・・



新入生代表の言葉

～抜粋～

○私は中学校に入学してから現在も目標として強く意識していることが2つあります。1つ目は文武両道です。中学校入学時に両親から「勉強して色々な

知識を得ると、自分の中に理解力、判断力といったものさしを持つことができるんだよ」とアドバイスを受け、大好きなサッカーだけではなく、幅広い知識を得るために勉強も全力で頑張ってきました。

2つ目は大きな夢を持ち実現のために努力することです。この言葉は小学生の時にサッカー日本代表の吉田麻也さんからいただきました。とても言葉に重みがあります。高校生になった以上、ただ漠然とした夢を持つのではなく、夢を明確な目標に置き換え、より具体的な方法を探して努力をし、「将来、一緒にピッチに立とう」という吉田選手との約束を実現させたいです。(Y.N君)

○私には特に頑張りたいことが2つあります。1つ目は部活動です。中学生の時、吹奏楽部の体験入学がきっかけで、声をかけて頂き、入学を決めました。中学校での部活動は思うような成績を残せませんでした。高校ではさらに吹奏楽に打ち込み、コンクールで金賞を目指したいです。

2つ目は学業です。特に英語を頑張りたいです。私はずっと英会話を習っており、高校3年間で英検準1級をとるために授業を真剣に聞き、予習・復習を大切にしていきたいです。また海外語学研修に参加し、実際にこの目で広い世界を見に行きたいと考えています。(R.Iさん)

フィリピンの姉妹校（Silay Institute）からお祝いのメッセージが届けられましたので、紹介します。



Good morning everyone.

Since the inception of our partnership 3 years ago, your school has never failed to include us in your momentous activities like this opening ceremony. Our heartfelt gratitude to your school leaders for this. Although we could not be with you today due to this pandemic that our world is facing, rest assured that I, and my team, are with you in mind and spirit. We convey our utmost congratulations on your opening ceremony.

Our goal continues to flourish. 3 years of partnership, going on its 4th year, and we are still hoping for a much stronger bond between the students of Silay Institute and NFUAHS. We still think of innovative ways to make you feel our sincerity in the brotherhood that we offer. Our home, SI, is your home too. We look forward to the times that you could be with us again here in Silay Institute, doing what our students doing in the classrooms and showing us how you do things at NFUAHS as well. We look forward to sharing our culture again and learn a lot more from you as well. Together, we make a formidable team in creating confident students who can face the real world out there.

In closing, let me again reiterate our invitation to all of you to come and visit SI and the Philippines as well. We maybe a small school but our spirits and aspirations are big and strong.

Again, congratulations on your opening ceremony. Thank you very much.

Dr. Florecelita G. Zamora School Director,

Silay Institute

*今年度夏のフィリピンスタディツアーは。新型ウィルスの影響で延期します。別日程で再開の見通しがつきましたら、改めて説明会を開催いたします。